



令和元年10月15日に河芸町上野小学校で開催された「認知症キッズサポーター養成講座」の見学に行ってきました！



河芸町の高齢化率は27.5%です。  
上野地域では29.3%と10人に3人が高齢者となっています。  
河芸町でも認知症の高齢者が道に迷ってしまわれるなどがあります。今回、上野小学校

3年生のみなさんに、「認知症」について一緒に勉強してもらいました。

**生活支援  
コーディネーター通信**

※生活支援コーディネーターは地域のみなさんとともに地域での支え合いの仕組みづくりに取り組んでいます。

Vol.2 令和元年  
10月15日

## 河芸町 上野小学校 認知症キッズサポーター養成講座



←講座の先生は津北部東地域包括支援センターの職員でした♡

認知症になるとおこること

みんな一生懸命お話を聞いてくれました！



### ★脳の細胞が死んでしまうことによって直接おこる症状

覚えられない、忘れてしまう、時間や月日・場所・人がわからなくなる、考えるスピードが遅くなる、新しい機械が使えなくなる、計画を立てられない、計画どおりにできなくなる

### ★性格や環境、心の状態によって出る症状

元気がなくなる、「物を盗られた」と思い込む、道に迷って家に帰れない



講座で紹介された絵本 ↑  
「大好きだよキョちゃん」

勉強して認知症のことがわかった。町とかで見かけたら優しくしてあげたい。



認知症の5つのポイント

- ① 認知症は脳の病気。
- ② 認知症の症状の一つとして覚えられない、忘れてしまうということがある。
- ③ 認知症の人は何も出来ない、わからないわけではありません。
- ④ 認知症になっても心は生きている。
- ⑤ 対応は、認知症の人の気持ちをわかってあげる。やさしく、ゆっくりと笑顔で。

先生からは…  
みんなで出来ることを考えていきましょう！

みなさんの感想

認知症を応援する目印として →  
「オレンジリング」が渡されました。



- ・認知症の勉強をする前に認知症の人に出会っていたら勇気を出せずに通り過ぎてしまったと思います。勉強するとしないとでは違うと思います。これから認知症サポーターとして頑張りたいです。
- ・認知症の人に次からは優しく声をかけることが出来たらいいなと思いました。